

ふくふく



ふくふくサロン「がんサロン」



社会福祉法人 済生会支部
山口県済生会下関総合病院



秋のコンサート

基本理念

「心のかよう質の高い医療」を提供します

基本方針

「患者の幸せ」のため、質の高い医療の提供を目指します
よりよい医療環境を求めて、地域と共に保健・医療・福祉の充実を目指します
職員の協働活動のため、よりよい環境づくりを目指します

患者さんの権利と責務

1. 個人の尊厳を尊重され、医療者との相互の協力関係のもとに良質な医療を受けることができます。
2. 病気・検査・治療などについて、十分な説明と情報をうけることができます。
また、よく理解できなかったことについては十分理解できるまで質問することができます。
3. 十分な説明と情報提供を受けた上で、医療者が提供する検査や治療方法などを自らの意思で選択することができます。また、他医療機関の医師の意見（セカンドオピニオン）を求めることができます。
4. 当院での診療の過程で、医療者が得た個人情報やプライバシーについては厳正に保護されます。
5. 所定の手続きをおとりになることにより、ご自分の診療録の開示をお求めになることができます。
6. 良質な医療実践のため、自分自身の健康に関する情報を正確に提供する責務があります。
7. すべての患者さんが適切な医療を受けられるように、他の患者さんの入院生活や病院職員の医療提供に支障を与えないように配慮する責務があります。
8. 安全で優しい療養環境を維持するために、医療に関する法律や病院で決めた約束事などをお守り頂く責務があります。
9. 医療費を支払う責務があります。

ふくふくサロン『がんサロン』

『ふくふくサロンってなあ〜に?』

患者仲間で安らぐために作られた空間
対話を通して患者や家族の不安や孤独化を緩和する場所
よりよく過ごすきっかけを自分のペースで見つける場所
がん医療に対する情報交換をする場所



毎月第2水曜日の13:00よりふくふくサロンを開始しています。当院のがんサロンは “ふくふくサロン” と言います。

“ふくふく”は、幸せの“福”と山口の名産“ふく（ふぐ）”で“ふくふくサロン”としました。

がんになった時、心配や不安と共に強い「孤立感」を感じると言われます。2人に1人ががんにかかると言われていても、実際に自分や家族ががんになると、「私だけが……どうして……」と悩みます。そんな時、がん患者同士であれば、お互いに理解し合えることが多いのではないのでしょうか。同じがん患者と語り合うことで不安な気持ちや、気になることをみんなで分かち合い共有できる仲間との時間となっております。「ひとりぼっち」ではない。共にいること、傍にいることがこんなにも温かいものかと感動される方もいらっしゃると思います。“心の荷”を降ろして、心豊かな“出会いの場”となるサロンが継続されますよう支援しております。沢山の参加をお待ちしています。

〈参加者の声〉

- ・自由に話ができて良いと思う
- ・皆さん前向きな態度に感銘を受けた。次回も参加したい。
- ・私より重症な方の話を聞き「がん」に立ち向かって元気に生活されていることが、とても励みになる。
- ・規則正しい生活を行いストレスをためないことが大切。
- ・今日は皆さんと話ができて楽しかった。
- ・今日は、特に活発な意見が多く、前向きな気持ちになれた。
- ・久しぶりに笑顔になれた。
- ・食事の話などいろいろ聞けて良かった。



参加者より撮影の許可を得ています

ふくふくサロンのお約束

- 一つ がん患者・家族、もと患者・家族、医療スタッフが参加します。それ以外の参加希望があった時は世話人で話し合って決めます。
- 二つ 話された個人のことは、ここに置いて帰り、他の場所で話しません。
- 三つ 健康食品や健康器具などの品物を勧めたり販売することはしません。
- 四つ 宗教団体への勧誘はしません。
- 五つ 他のひとが受けている治療は自分に合うとは限りません。医師に相談しましょう。
- 六つ 大切な時間です。参加された方が平等に話せるよう、お互いに気を配りましょう。
- 七つ アドバイスや励ましをされると負担になることがあります。お互いに聞き上手になりましょう。

《ふくふくサロンの定期開催日について》

開 催：毎月第2水曜日13:00受付～15:00（13:00受付開始）

会 場：済生会下関総合病院 2階会議室

会 費：無料（駐車料金含む）

対 象：全てのがん患者さん（当院受診の有無に関わらず）そのご家族、支援者

問合せ：済生会下関総合病院 がん相談支援センター 083-262-2332

**10/8（日）～10/14（土）はホスピス緩和ケア週間です
“いつでもどこでも緩和ケアが受けられる”**

《緩和ケア週間のイベントについて》

日 時：10/11（水）11:00～16:00

場 所：1階正面玄関ロビー 2階会議室

内 容：緩和ケアに関する相談 ポスター展示

13:00～ がんと栄養 ～バランスのとれた食事～ 栄養管理科

ウィッグ（髪）、人工乳房の説明会があります。

14:15～ ふくふくサロン おしゃべり会

がん患者、家族によるウィッシュツリー（願いかけの木）の作成も行います。

地域の皆様の参加をお待ちしております。



当院の認定看護師紹介

山口県済生会下関総合病院
5階西病棟
乳がん看護認定看護師

山田 由衣子
(やまだ ゆいこ)



平成29年に乳がん看護認定看護師の資格を取得しました。現在の乳がん診療は、病理結果に基づいて診療方針を個別に決定しています。その中で、患者さんの背景や、仕事や子育てなどのライフサイクル上の役割はもちろん、経過や生じうる変化も人それぞれです。また、乳房全摘出か部分切除か、乳房再建を行うか否か、そしてその後の治療においても、患者さんに選択を求められることが多くあります。これらを踏まえて、患者さんが納得して治療選択が行えるよう意思決定支援や、術後不安なく日常生活に移行するためのリハビリ・リンパ浮腫予防・乳房補整などに関する情報提供、更には術後補助療法を受ける方へのサポートまで継続して行っていきたいと思います。そして認定看護師の視点から、また1人の女性としてより近い立場から寄り添い、少しでも患者さんにとって心強い存在になりたいと思っています。そして質の高い看護を提供できるよう、最新の知識の習得や自己研鑽に努め、他職種と協働しながら活動していきたいと思います。

地域医療支援研修会 (平成29年 10月～12月)
 (時間) 18:00～19:00 / (場所) 管理棟 講堂(3階)

開催日	テーマ	講師
10月 26日(木)	基本的なストマーケア方法について	皮膚・排泄ケア認定看護師 池田 千尋
11月 30日(木)	インフルエンザについて	感染管理認定看護師 國弘 健二
12月 28日(木)	意識障害について～スケールの使い方～	集中ケア認定看護師 堤 由佳

地域医療支援病院の教育活動の一環として、毎月1回(第4木曜の18時～)研修会を開催します。是非ご参加下さい。

※事前の申し込みは不要(駐車場は当院外来駐車場をご利用下さい)

健康講座の予定 (平成29年 10月～12月)
 (時間) 10:00～10:30 / (場所) 会議室(2階)

開催日	テーマ	講師
10月	4日(水) あなたの胸やけ大丈夫ですか～逆流性食道炎について～	摂食嚥下障害看護認定看護師 藤本 貴子
	11日(水) 認知症の初期症状と接し方のポイント	認知症看護認定看護師 吉永 奈央
	18日(水) NEW 子どもの事故予防	小児救急看護認定看護師 井上 美里
	25日(水) あなたの腎臓守りましょう	透析看護認定看護師 谷口 裕子
11月	1日(水) いざという時に使えるように～AEDについて～	救急看護認定看護師 本田 絵美
	8日(水) 健診結果を読み解く～血糖・脂質編～	糖尿病看護認定看護師 安田 直子
	15日(水) 知って得する検査の話	集中ケア認定看護師 福永 沙織
	22日(水) NEW 日頃からの感染症対策について	感染管理認定看護師 古賀 香奈子
12月	6日(水) NEW その症状見逃したらいけないサインかも	集中ケア認定看護師 堤 由佳
	13日(水) 手術と喫煙	手術看護認定看護師 丸岡 聖路
	20日(水) NEW 脳卒中を予防しよう～冬編～	脳卒中リハビリテーション看護認定看護師 安村 美穂
	27日(水) NEW 胃がんってどんな病気?	がん化学療法看護認定看護師 清水 倫子

教室・相談のお知らせ (平成29年 10月～12月)

	実施日	時間	場所	参加費	お問い合わせ
糖尿病教室	10月/6(金)、13(金)、20(金)、27(金)	13:30～15:00	会議室(2階)	無料	栄養管理科
	11月/10(金)、17(金)、24(金)				
	12月/1(金)、8(金)、15(金)、22(金)				
なんでも相談窓口	10月・11月・12月/(月)～(金)	8:30～17:00	医療相談室	無料	医療相談室
マザークラス	10月/5(木)、12(木)、19(木)、26(木)	13:00～16:00	会議室(2階)	500円 テキスト代 (初回のみ)	4階東病棟
	11月/2(木)、9(木)、16(木)、30(木)				
	12月/7(木)、14(木)、21(木)、28(木)				

おことわり 上記の日程は、諸事情により変更もしくは中止となる場合があります。ご了承ください。

※腎臓病教室は、入院患者のみを対象に実施することになりました。

※なんでも相談窓口は、在宅ケア科から医療相談室に変わりました。



診療実績報告 (平成29年 2月～平成29年 4月)

	外来患者数	入院患者数	新入院患者数	平均在院日数	救急車受入件数	手術件数
平成29年 5月	17,552人	11,708人	857人	12.91日	254件	821件
平成29年 6月	18,245人	11,580人	827人	13.06日	236件	870件
平成29年 7月	17,826人	11,708人	857人	12.70日	292件	871件